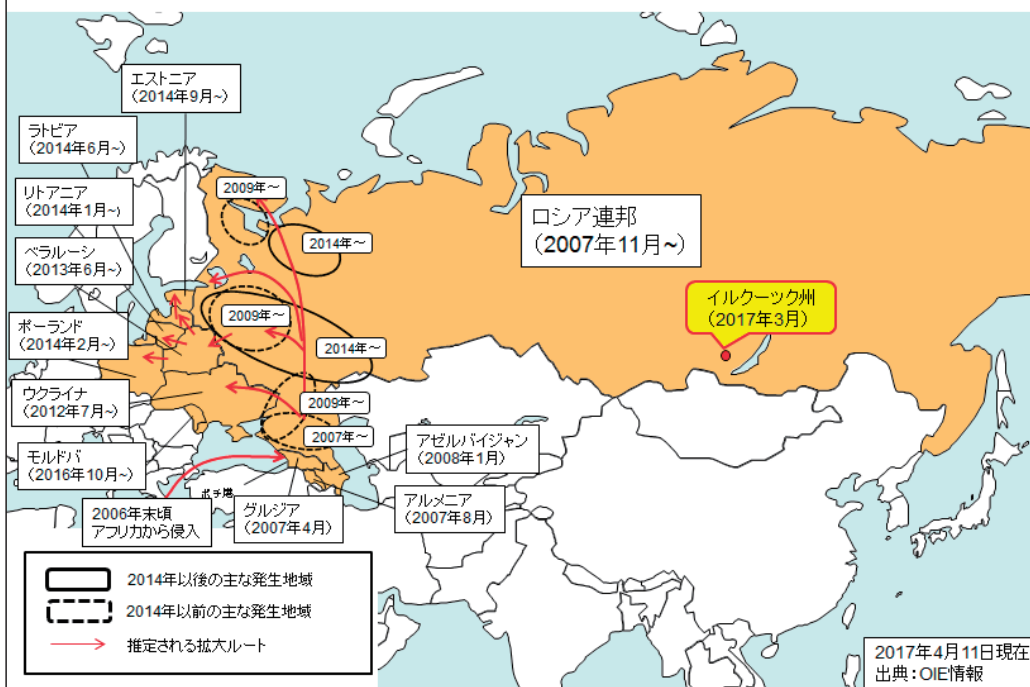


ロシアのイルクーツク州（モンゴル国境付近） でアフリカ豚コレラの発生を確認！

農林水産省 消費・安全局 動物衛生課 家畜防疫対策室

ロシアでは、2007年にアフリカ豚コレラが確認されて以降、飼養豚および野生イノシシで発生が継続しており、発生地域が徐々に拡大しています。このような中、2017年3月、イルクーツク州で本病の発生が初めて確認されました。
わが国に本病が侵入するリスクがさらに高まっています！！

欧州・ロシアにおけるアフリカ豚コレラの発生拡大状況（2007年～）



アフリカ豚コレラの症状とは？

病状は多岐にわたり、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱（40～42℃）、食欲不振、粘血便（ねんけつべん）、チアノーゼなどを呈し、死亡率は100%に近い。

効果的な消毒を実施しましょう！

◎ 効果的な消毒のポイント

- ・ 踏込消毒槽の消毒液は、汚れで効果が薄れてしまうことから、**まずは汚れを落としてから消毒し消毒薬が汚れていることに気づいたら、直ちに交換すること。**
- ・ 農場に出入りする車両の消毒は、タイヤのみ消毒するのではなく、**泥よけの内側部分や運転席の足元スペースなども消毒すること。**

推奨される踏込消毒槽の設置方法

